



令和6年6月10日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和6年6月9日(日)午前7時頃、海上自衛隊は、奄美大島(鹿児島県)の東約90kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート1隻(艦番号「532」)及びフチ級補給艦1隻(艦番号「890」)を確認した。

また、同日午前9時頃、海上自衛隊は、奄美大島の東約100kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート1隻(艦番号「531」)及びルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「131」)を確認した。

その後、これら計4隻の艦艇が、奄美大島と横当島(鹿児島県)の間の海域を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第8護衛隊所属「すずつき」(佐世保)、第8護衛隊所属「きりさめ」(佐世保)、第1海上補給隊所属「ましゅう」(舞鶴)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「532」）



フチ級補給艦（艦番号「890」）



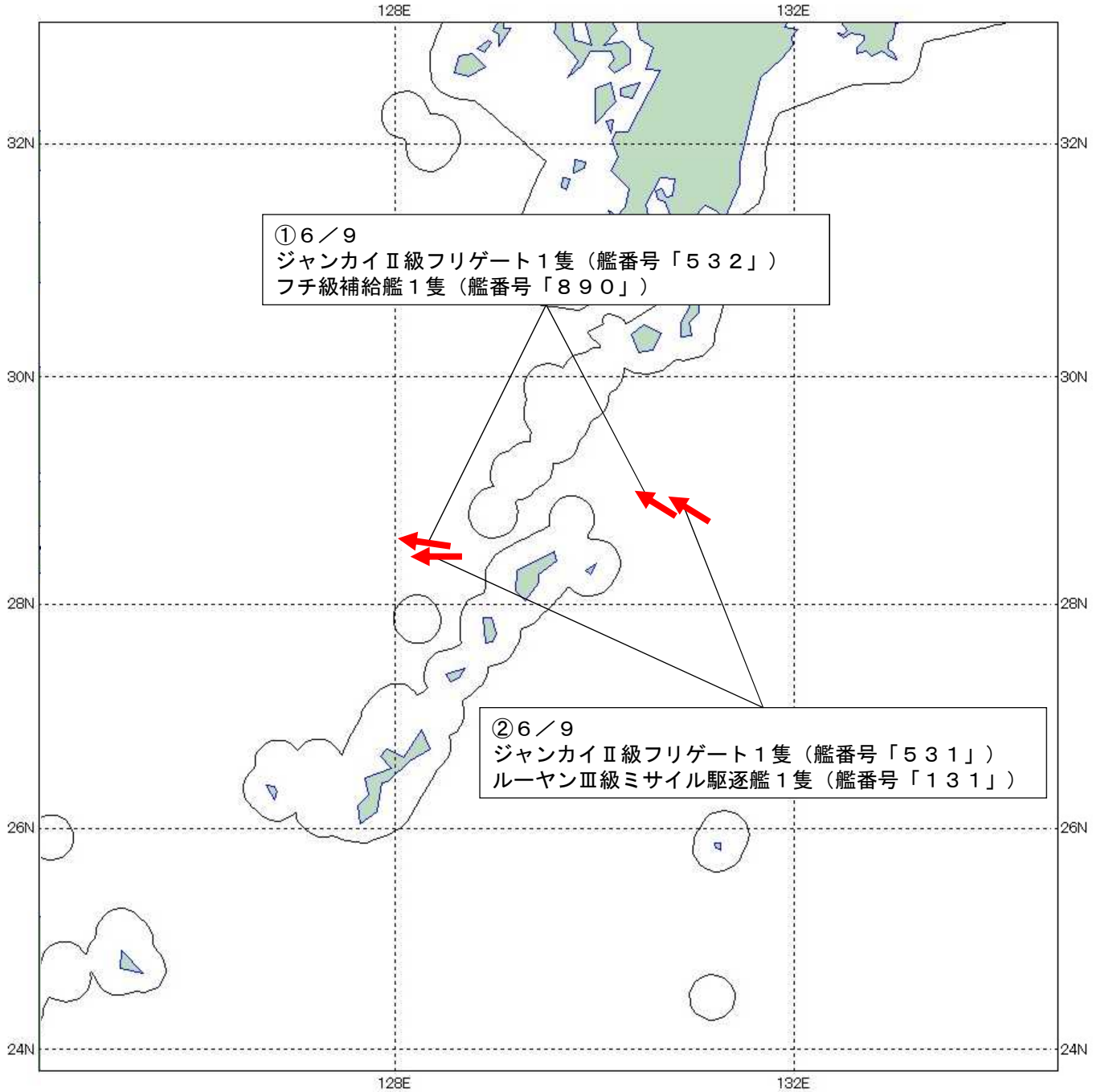
ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「531」）



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「131」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇